

## 埼玉県大学・短期大学図書館協議会 第29回総会議事録

日 時 : 平成28年6月20日(月) 13:30~14:40  
場 所 : 城西大学水田記念図書館9階  
出席 : 28機関(49名)・委任状提出15機関  
開会の辞 : 駿河台大学メディアセンター 井上勝海  
開会挨拶 : 代表幹事館文教大学越谷図書館 館長 岸田直子  
会場校挨拶 : 城西大学水田記念図書館 館長 橋本フミ恵  
議長・書記選出 : 議長 大東文化大学 田口哲朗  
書記 埼玉女子短期大学 湊伸子

議事に先立ち、出席及び委任状提出機関が加盟機関の過半数であり、総会の成立が確認された。

### 議 事

#### 1. 報告事項

##### (1) 平成27年度事業報告(報告者:文教大学 鈴木正紀)

総会資料「平成27年度事業報告」に基づき、平成27年度に実施した事業(広報関係、研修会、OLW、埼玉県地域共同リポジトリ、幹事会、総会の開催)について報告があった。なお、SALA会報に投稿した記事をリポジトリ掲載する場合については、SCPJ(学協会著作権ポリシーデータベース)にポリシーを登録したので、今後はSCPJを参照したいとの補足説明があった。

続いて、次の各事業について以下の通り報告が行われた。

##### ①「図書館と県民のつどい埼玉2015」について(報告者:文教大学 鈴木正紀)

総会資料に基づき、SALAは展示に協力団体として5校が参加した旨報告があった。

##### ②共通閲覧証利用調査報告(報告者:文教大学 常盤哲平)

平成27年度SALA共通閲覧証利用調査結果報告に基づき、加盟館47館を調査対象とし45館からの回答があり、利用状況は微増であること、制度の継続を望む意見や紹介、PRをしていきたいという意見が報告された。

##### ③共同購入事業成果報告について(報告者:城西大学 若生政江)

平成27年度SALA共同購入事業実態調査報告に基づき、今回の調査対象は取引業者のみとしたこと、利用実態についてはほぼ横ばいであるとの報告があった。また、資料保存器材については、実績ゼロが続いてはいるが平成28年度も継続する。

##### ④加盟機関動静報告(報告者:文教大学 鈴木正紀)

平成27年度に東京家政大学狭山図書館が新規加盟を、東京理科大学が退会をした。また、立正大学熊谷キャンパスの図書館がメディア情報基盤センターから独立したとの報告があった。

以上平成27年度事業報告に対する質疑はなく、承認された。

#### 2. 協議事項

##### (1) 平成27年度決算報告(案)(説明者:聖学院大学 中山浩二)

資料「平成27年度決算報告(案)」に基づき、東京家政大学狭山図書館の会費による増額及び、芳林堂書店倒産のための広告取下げによる減額について補足説明があった。

##### (2) 平成27年度監査報告(案)(説明者:埼玉学園大学・川口短期大学 関矢久美子)

会計監査の結果、適正に処理されていることを認める旨の説明があった。

(3) 平成 28 年度事業計画 (案) (説明者：文教大学 鈴木正紀)

資料「平成 28 年度事業計画 (案)」に基づき提案があり、以下の点が補足説明された。

- ・ Open Library Weeks(OLW)については、加盟機関の自発性にまかせ、OPEN 館となるところが、任意の時期に任意のテーマで行うこととした。
- ・ 今後の SALA のあり方について検討することを事業計画とし、加盟や退会についてのルールや、幹事校数の規定などの見直す計画である。

続いて、以下の項目について担当者からの説明があった。

(4) 「図書館と県民のつどい埼玉 2016」への参加について

(説明者：埼玉大学 小野寺伸)

総会資料「図書館と県民のつどい埼玉 2016」開催要項 (案) に基づき説明があった。

平成 20 年度から参加しているこのつどいに、平成 28 年度も展示等で参加予定であり、今後のスケジュールは資料の通りである。

(5) 平成 28 年度予算 (案) (説明者：聖学院大学 中山浩二)

資料「平成 28 年度予算 (案)」に基づき概ね例年通りの予算額であるとの提案があり、以下の点が補足された。

- ・ 平成 28 年度の東京理科大学退会に伴う減額。
- ・ 印刷代の値上がりによる会報発行費の増額。

(6) 次期幹事館の選出 (説明者：文教大学 鈴木正紀)

資料「埼玉県大学・短期大学図書館協議会 平成 28-29 年度幹事館 (案)」が提案された。幹事館数が 14 館から 10 館に減少したこと、次期代表幹事館の選出について難航していることなどの説明があった。

(7) 次期会計監査館の選出 (説明者：文教大学 鈴木正紀)

資料「埼玉県大学・短期大学図書館協議会 平成 28 年度会計監査館 (案)」が提案された。

以上の平成 28 年度の協議事項 (案) に対しての質疑はなく、拍手をもって承認された。

3. その他

幹事会の現状について、文教大学鈴木正紀氏より説明があった。神奈川県内大学図書館相互協力協議会が解散し、神奈川県図書館協会への合流した事例が紹介され、SALA も安定的な運営が厳しい状況であること、平成 28 年度の事業計画に組織や運営の在り方の検討を加えたことは、幹事の引き受け手を増やす方法などを検討していく必要に対応したものである。今後も SALA の運営にご協力を頂きたい。

その他に協議事項の提案を求めたが、特に提案はなかった。

閉会の辞 駿河台大学 井上勝海

以上